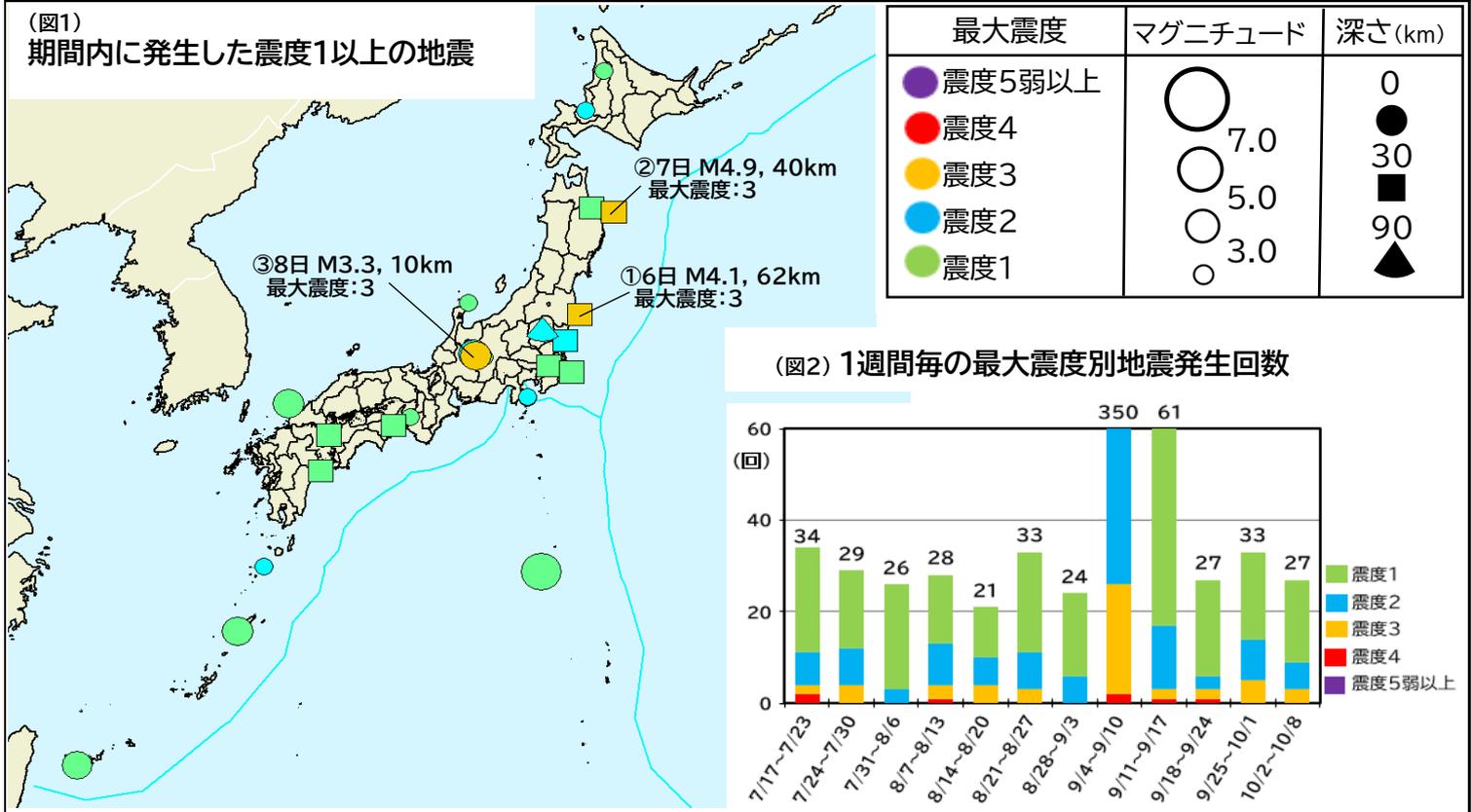


この期間の最大震度は3 鳥島近海で津波発生

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が27回発生。最大震度は3。鳥島近海で津波発生 ■
- ①10月6日16時44分に福島県沖で発生した地震(M4.1、深さ62km)により、福島県富岡町と大熊町で震度3を観測したほか、宮城県、福島県及び山形県で震度2~1を観測。
- ②10月7日23時26分に岩手県沖で発生した地震(M4.9、深さ40km)により、岩手県普代村で震度3を観測したほか、青森県から山形県にかけて震度2~1を観測。
- ③10月8日23時12分に岐阜県飛騨地方で発生した地震(M3.3、深さ10km:速報値)により、岐阜県高山市で震度3を観測したほか、長野県で震度2~1を観測。

トピックス

- 鳥島近海で発生する津波の特徴 ■
- ・10月5日11時00分に鳥島近海で発生した地震(M6.5、深さ17km)により、八丈島で0.3mの津波が観測された。震度1以上を観測した地点はありませんでした(近くに震度観測点が無いため)。
- ・この付近では10月2日から震度1に達しない地震が多く発生するようになり、M5クラスの地震が7日までに17回発生した(最大Mは5日のM6.5)。
- ・この付近で近年津波が観測されたのは、今回の地震の南東約80kmで2006年10月24日に発生したM6.8の地震により三宅島で観測された16cmなどがあるが、大きな津波の観測はない。
- ・また、今回の地震の北約190kmの場所では、M5~6程度の地震によって経験的に推定されるより大きな津波が発生する特異な場所であることが知られており1984年以降5回観測されている。このうち、2015年5月3日に発生したM5.9では八丈島で60cmの津波を観測している。その原因としてマグマの貫入を原因とする海底隆起によるものと考えられている。(5日の地震は、この特異な場所で発生したものではない)
- ・9日05時25分にも津波を伴う地震が発生したが、正確な震源を決めることが出来ない特異な地震(気象庁)であり、暫く地震活動に注意が必要!

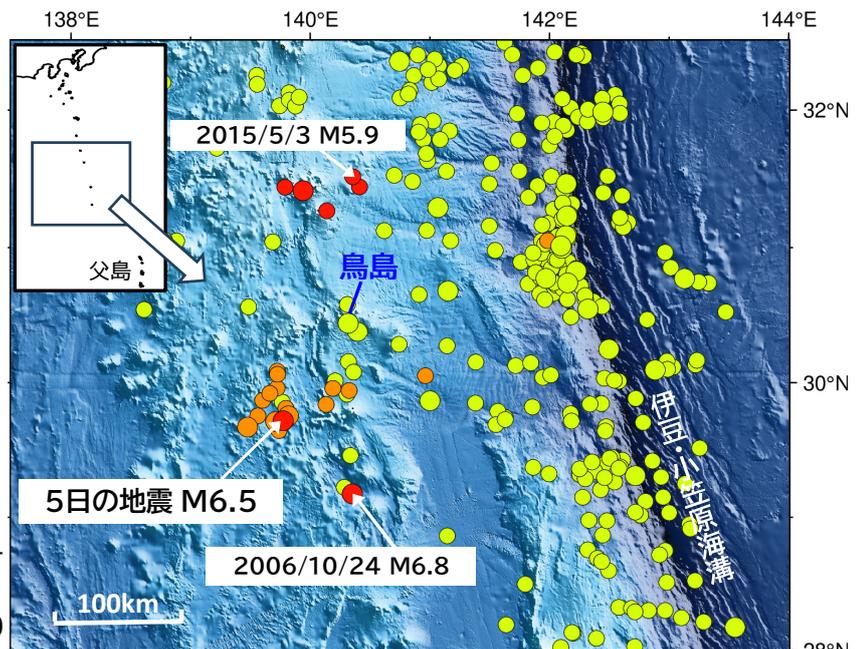


図3:鳥島近海の震央分布図 1960年1月~2023年10月7日 M≥5.0
 ● 1960年1月~2023年10月1日に発生した地震
 ● 2023年10月2日~2023年10月7日に発生した地震
 ● 上記2つの期間の中で、津波を観測した地震